会報 50号

NPO法人 お互いさまネットワーク

２０２４年（令和６年）３月２５日発行
発行責任者　理事長　恩田初男
群馬県館林市北成島町1829-5
TEL．０２７６（７０）１３２６
FAX．０２７６（７０）１３２７
http://otagaisamaegao.net/

＝＝ 理 念 ＝＝

人とのつながりを大切にした福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指す法人です。

＝＝ 指 針 ＝＝

① 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
② 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
③ 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

働きやすい職場づくりに取り組む事業所認定

ぐんま介護人材育成宣言

～～～～　令和5年度取り組みの重点　～～～～

① 改善提案から「より良い法人・事業所」へ改善項目の実施
② 事業継続計画の策定と実施への取り組み
③ 人材確保戦略の確実な実施により新規職員獲得
④ 利用者獲得により増収をはかり職員賃金改善する

就職・説明会　ハローワーク館林
4/18（木）14時～15時

事業所見学会　法人内にて
4/6・5/4・6/1
毎月第一土曜日11時～
予約不要、ぜひお越しください

買い物ツアー
毎月最終水曜日
参加者募集中！

群馬の地域をトルネードフォーラムin館林
「共生社会をめざして」基調講演

共生社会について考えるイベント「群馬の地域をトルネードフォーラムin館林」が２月４日、館林市の商業施設「アゼリアモール」で開かれた。地域で活動する団体の関係者ら約１００人が基調講演やパネルディスカッションなどを通して、障害の有無や世代を超えて支え合うことの意義と重要性への理解を深めた。

高齢者と若者の孤立予防などに取り組む一般社団法人えんがおの浜野将行代表理事が基調講演を行った。浜野さんは孤立が引き起こす悪影響を説明し、異なる世代で支え合う同法人の活動事例を紹介。その上で「余裕のある人がほんの少し手を差し伸べることが重要」と伝えた。

館林市内で地域交流活動する団体の代表者や障がい児を育てる母親によるパネルディスカッションなども行われた。

地域共生社会を目指し、地域課題の解決のために活動する人や団体を見つけ、つなぐ任意団体「さわやかインスト・パートナーネット群馬」が主催。個人と団体間のつながり創出や行動に移してもらうきっかけづくりを目的にイベントを実施した。３月に交流勉強会を開くなど、今後もさまざまな企画を予定している。

社会復帰支援による表彰

昨年１１月、第６８回群馬県更生保護大会が開かれ、犯罪者等の雇用に協力しその社会復帰に貢献したとして当法人が表彰を受けた。

犯罪や非行をした者が善良な社会の一員として更生するためには就職の機会を得て経済的に自立することが重要であることに鑑み、当法人では保護司による経過観察の元で雇用を受入れている。

犯罪者等が再び犯罪や非行に陥ることを防止することにより、円滑な社会復帰と安全な地域社会の実現を図っていく。

赤い羽根共同募金　成果

暴力被害者の一時避難所継続に向けて

昨年末開始した一時避難所継続のための赤い羽根共同募金について、３月上旬時点で約２６万円の募金が集まった。目標額は３６万円で、対する達成率は７２．７%となっている。QRコードを載せたチラシ配布のほか、街頭募金を高崎駅、館林アゼリアモール前にて行った。

募金は３月末で終了し、集まった金額は共同募金に集金後、参加事業者ごとに割当てられる。

当法人では虐待・暴力等により自宅での生活が困難な方にアパートの一室を一時避難所として開放している。利用には警察・市役所からの要請が必要となる。有事の際は気兼ねなく利用してほしい。

件数	金額	目標額(円)	達成率(%)
45	261,898	360,000	72.7

介護保険活動

ケアプラン介護相談の喜楽３月コラム　　ケアマネージャー陶山

今回は訪問介護の喜楽と、介護保険外の事業についてご紹介します。

訪問介護の喜楽はヘルパーがご自宅まで訪問するサービスです。1時間前後の訪問で身体介護（おむつ交換、清拭等）と家事援助（買い物、掃除、洗濯等）を受けることができます。

また下記は、当法人が行っている介護保険外の事業です。
①「支え合い活動」…買い物や通院、用足しなど介護保険ではできないことを中心に行います。会員制で、地域ボランティアの協力会員と利用会員という住民相互の支え合いで成り立っています。
②「よってこ松沼」…松沼町の民家をお借りした、住民の情報交換のための居場所です。デイに行くほどではないが誰かとお話がしたい等、お気軽に立ち寄りください。誰でも無料、月・木曜日開催です。
③「一時避難所」…児童虐待・高齢者虐待・家庭内暴力によって自宅にいることが危険な者に対して、一時的な避難所としてアパートの一室を提供し、その被害を回避するサービスです。利用者の居場所は秘密となっています。警察署・市役所等の関係機関と連携を取りつつ、日用品や食材など生活のサポートをします。利用にあたり警察や市役所からの要請が必要ですので、まずはご相談をお願いします。

今年度はNPO法人お互いさまネットワークの事業について紹介いたしました。

訪問介護の喜楽

今年の冬は比較的暖かい日が多く、移動の多いヘルパーとしては助かっています。2月頃より風の強い日が増えたり、その日により4月の気温になり次の日は冬に戻ったりと、寒暖の差が激しく体調管理が難しくなりました。訪問先でも寒暖差や風の強い日はいつも以上に気を付けて生活をしていると話される方が増えています。桜の花が咲く暖かい日になるまであと少し。お互い体調管理に気を付け頑張りましょう。

市 民 活 動

【住民相互の助け合い】 支え合い活動

支え合い活動の家事援助サービスを希望される方が増えています。ヘルパーさんをお願いしているがそれだけでは足りない方、諸事情でヘルパーさんを頼めない方、まだ介護保険を申請するには至らない方…さまざまです。

一日でも長く、住み慣れた我が家で、地域で暮らしていきたい、と誰もが思っています。子供からは免許証の返納を勧められているが、車を手放せば家族の買い物や通院にその日から困ることになる、等々…。

支援のたびに様々なお話を伺います。すぐに解決できないことの方が多いですがケアマネにつないだり情報提供させていただいたりできると嬉しいです。

協力会員さん、絶賛募集中です。

協力会員募集中! TEL 0276-74-8286
担当　坂田まで

地域の居場所　よってこ松沼

【よってこ１２年目がスタート】

平成２５年１月２０日に開所式を行ったよってこ松沼は、いよいよ１２年目ですね。何かいいことが始まりますようにと願って、令和６年もお引き立てのほどよろしくお願い致します。

今年度当初から、松沼町集会所をお借りして、イベントを行っています。落語会・音楽会に続いて１月３０日には「民謡のつどい」がにぎやかに開催されました。鳴り物は２丁の三味線、尺八、鈴、鳴子。歌声最高！楽しかったね！！

グループホーム喜楽・喜楽Ⅱ

夏みかんが毎年10個ほどだったのが今年は30個以上採れ、豊作となりました。お年寄りが楽しみにしていたのでジュースとジャムにしてみました！
人によっては苦くて苦手という人もいましたが…。

喜楽の外装がリニューアルしました。20年余りが経ち補修が必要な箇所も出てきています。安心安全に利用できるよう、今後も保全に努めます。

春が来て、花壇のチューリップから芽が出てきました。きれいな花が咲くのを楽しみにしています。
他にもいくつか花を植え、水やりしたり手入れしたり、職員が手伝いながら利用者様がまめにお世話しています。

多機能ケアの喜楽

〈節分・鬼退治〉
今年も多機能では職員が鬼に扮して豆まきをしました。今年は気合を入れてコスプレをしたので、鬼が入ってきた瞬間皆さん大盛り上がりで、利用者さんたちは童心に返ったように「鬼はー外ー」と大きな声で豆をぶつけて鬼を追い払いました。
終わった後は鬼と記念撮影をしました。そのあとに行った豆掴みゲームも意外と盛り上がりました。

デイサービスセンター喜楽

デイサービスセンター喜楽では、手先を使う作業としてようじ入れを作っています。職員と利用者さんで協力しながら写真の様に作成しています。折り紙を折る人、ようじを入れる人、袋に入れる人、ラベルを入れる人、袋を閉じる人、毎日作業所のようにコツコツと作業を進めています。ようじ入れを使ってくださる方、置いてくださる方を募集しています。ぜひご連絡をお待ちしています。
2月より新しい職員が仲間入りしました。介護経験もあり、入社して1ヶ月ほど経ちましたがすっかりデイ喜楽に馴染んでいます。皆さん応援よろしくお願いいたします。

2月16より入社しました
河島です。笑顔で元気に
丁寧に、一人ひとりに寄り
添った介護を行っていきたい
と思います。
よろしくお願いします。

地域密着デイの喜楽

ちらし寿司も作りました

3月に入り、皆さんと一緒に春の唄を歌ったりひなあられや甘酒で桃の節句のお祝いをしました。
昨年撒いた絹さやがたくさん芽を出しどんどん伸びてきたので、利用者さんに手伝っていただきネット張りをしました。
「ここ持ってて」「は～い」「紐どうぞ」お陰でキレイに張ることが出来ました。実が成るのが楽しみです。(*^_^*)